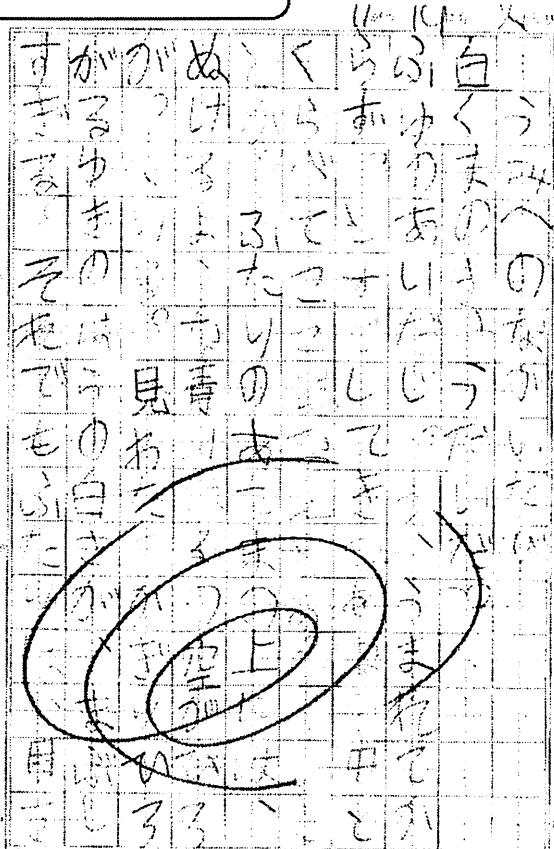
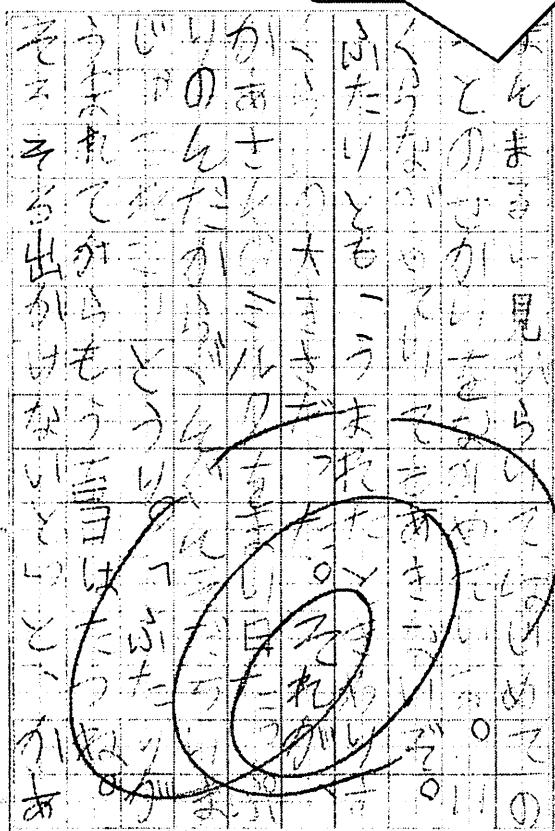


## 2学期の学力充実期間の実践から

様々な工夫をして学習できるようになっています。

1年生

長い文章の複写もできるようになりました。



11月21日木曜日	
めあて	100ますけいさ
んをしよう。	
+ 974623854	
211968451073	
11085734962	
31207956184	
413181067295	
51573101289411	
614129117813106	
715151161011639	
81614113101128	
9131612111410	
6+7=13	
2+7=9	

11月28日木曜日	
めあて	100ますけいさ
んをしよう。	
+ 869325914	
19710436825	
15211457101299	
13121596113710	
21081479262904	
31192629041576	
41210396915811	
515216109415911	
61614113101128	
71515116101128	
81614113101128	
9131612111410	
6+7=13	
2+7=9	

繰り上がりのある計算の学習が終わり、100マス計算にも挑戦しています。

11.21 木

1121 木

月よう日とよう日月あう日とよ  
花がよく花がよく花がよく花がよく花が  
空の音空の音空の音空の音  
気がよく気がよく気がよく気がよく  
天たかくと天たかくと天たかくと天たかく  
二十五日の火よラ日二キ五日  
花見花見花見花見花見花見花見花見  
川の音川の音川の音川の音  
車かとおる車かとおる車か

国語と算数2教科に取り組みました。

難しいと思う学習に、しっかり向き合っています。

$$16 - 9 = 7 \quad 15 - 6 = 9$$

$$16 - 9 = 7 \quad 15 - 6 = 9$$

$$17 - 3 = 14$$

$$15 - 4 = 11$$

$$19 - 8 = 11 \quad 11 + 8 = 19$$

$$16 - 9 = 7 \cancel{+} 4 = 11$$

$$-8 = 9$$
$$+4 = 11$$

$$16 - 3 = 13 \cancel{+} 5 = 12$$

$$\begin{array}{r} 17 - 6 = 11 \\ \text{---} \\ 10 + 6 = 16 \end{array}$$
  
$$\begin{array}{r} 19 - 8 = 11 \\ \text{---} \\ 11 + 8 = 19 \end{array}$$

+ 一 二 三 木

$9 + 5 = 14$	$8 + 9 = 17$
$5 + 6 = 11$	$7 + 4 = 11$
$6 + 7 = 13$	$9 + 6 = 15$
$8 + 3 = 11$	$4 + 9 = 13$
$5 + 9 = 12$	$9 + 8 = 17$
$8 + 6 = 14$	$7 + 5 = 12$
$6 + 5 = 11$	$5 + 8 = 13$
$5 + 8 = 11$	$7 + 9 = 16$

+ 一 二 三 木

1	8	5	2	3	6	9	4	7
3	4	11	8	5	6	9	12	7
9	10	17	14	11	12	15	18	13
7	8	15	12	9	10	13	16	11
1	2	9	6	3	4	7	10	5
2	3	10	7	4	5	8	11	6
8	9	16	13	10	11	14	18	12
5	6	13	10	7	8	11	14	9
6	7	4	11	8	9	12	15	10
4	5	12	9	6	7	10	13	8

学習したことが、しっかり身につく丁寧な文字です。考えて言葉を選び、練習していることが分かります。

+ 一 二 三 木

3	の	竹
き	あ	糸
れ	う	う
か	う	う
ら	う	う
だ	う	う
い	う	う
は	う	う
青	う	う
い	う	う
大	う	う
き	う	う
な	う	う
う	う	う

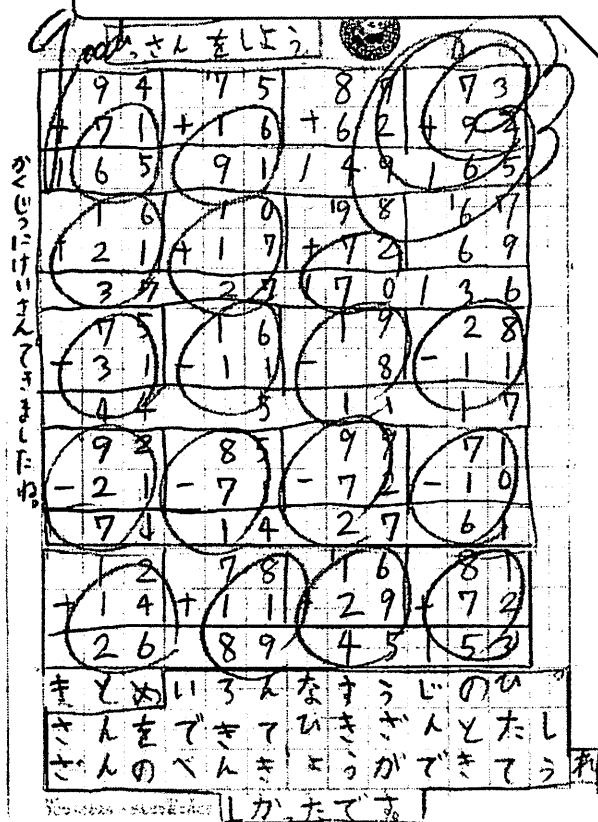
+ 一 二 三 木

左	先	ニ	タ	テ	カ	カ	め
手	生	年	ナ	イ	ニ	タ	カ
右	先	ニ	マ	ス	ン	シ	ア
手	生	年	タ	イ	ニ	カ	テ
左	先	ニ	マ	ス	テ	ト	レ
手	生	年	タ	イ	ニ	シ	ん
右	先	ニ	マ	ス	テ	ン	ガ
手	生	年	タ	イ	ニ	カ	ル
左	先	ニ	マ	ス	テ	ン	え
手	生	年	タ	イ	ニ	カ	や
右	先	ニ	マ	ス	テ	ン	た
手	生	年	タ	イ	ニ	カ	す
左	先	ニ	マ	ス	テ	ン	く
手	生	年	タ	イ	ニ	カ	ん
右	先	ニ	マ	ス	テ	ン	字
手	生	年	タ	イ	ニ	シ	じ

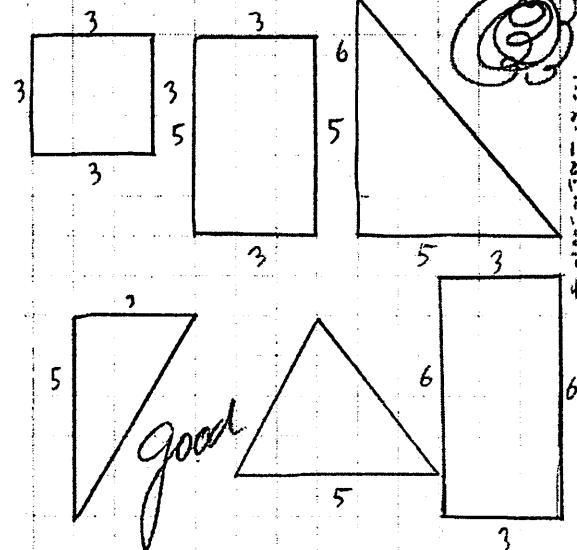
# 今年度の「自分でがっちりタイム」

2年生

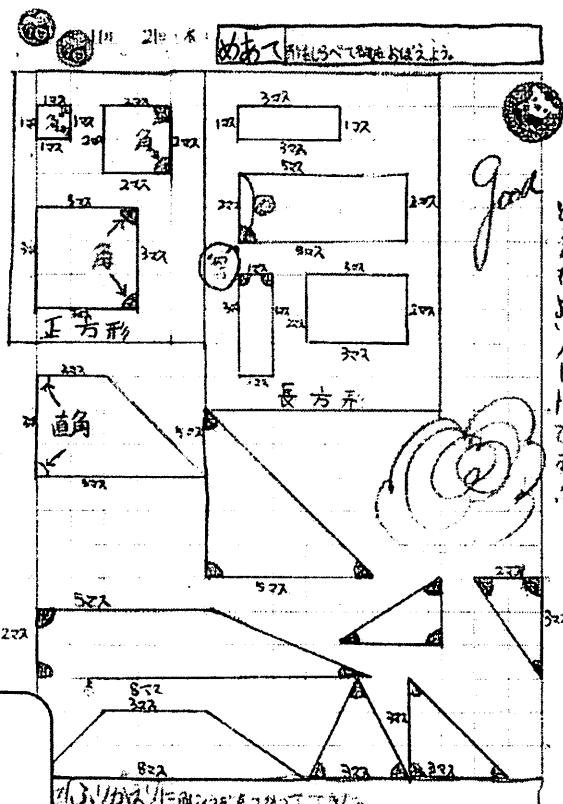
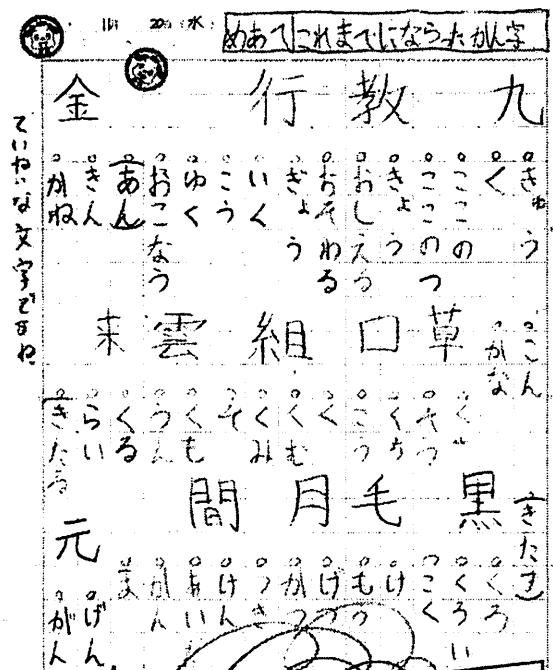
大切な基礎基本を確実に身につけられるように練習しています。



めあて三角形や四角形と正方形と長方形をかこう。



まとめいろななすうじのひ  
さんをできてひきざんとたし  
さんのべんきとうができてうれ  
しがたであ

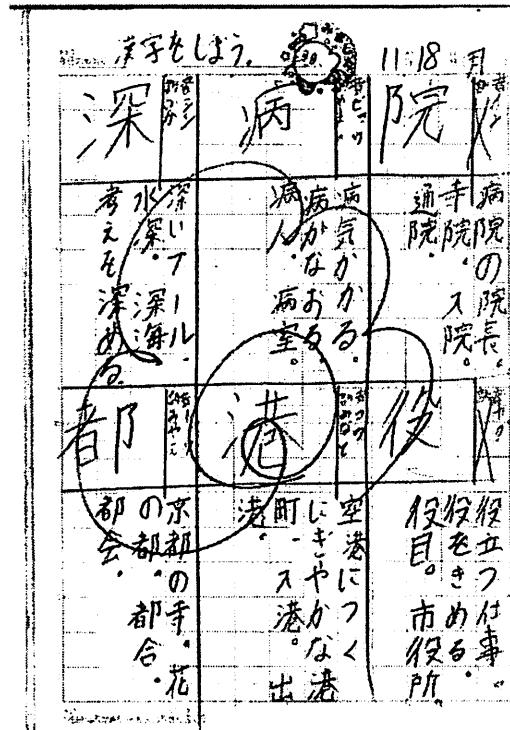


国語と算数2教科に取り組みました。

算数の大切な用語を、しっかり記入して、しっかり覚えられそうです。

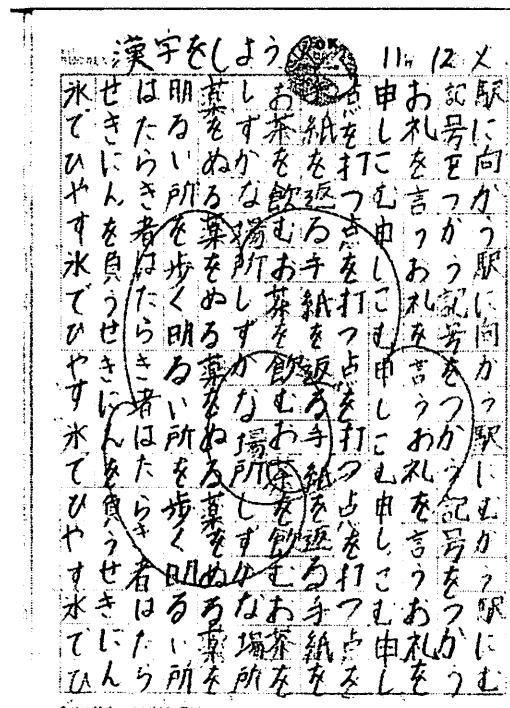
## 自分でがっちりタイム 中学年

中学年は、「めあて」を書き「振り返り」をしています。自分が調べたい、知りたいと思っていることを調べ、それがどういう風に活用されているかを書きました。



三年生

めあてをしつかり書いて、一マスにびっしりと練習しています。



三年生

自分で目標をもっており、しっかりと計画を立てて学習に取り組んでいます。

11月29日(金)		12月20日(水)	
○あて百点を取 るためには何をや う。		○あて百点を取 るためには何をや う。	
21日(木)	22日(金)	23日(土)	
計算テストの結果	計算テストの結果	計算テストの結果	
24日(日)	25日(月)	26日(火)	
計算テストの結果	計算テストの結果	計算テストの結果	
27日(水)	28日(木)	29日(金)	
計算テストの結果	計算テストの結果	計算テストの結果	
金額(点数)	点数	点数	
(99)点	( )点	( )点	
おしまい	おしまい	おしまい	おしまい

11月29日(金)	12月29日(金)
⑮ 7 4 × 2 1 4 8	⑯ 4 3 × 3 1 2 9
⑰ 8 2 × 3 2 4 8	⑱ 6 1 × 3 1 8 0
⑲ 9 0 × 7 6 3 0	⑳ 5 0 × 2 1 0 0
㉑ 5 6 × 1 5 1 6 8	㉒ 7 4 × 5 9 3 5 8

11月29日(金)	12月29日(金)
㉓ 1 4 × 3 7 9 8	㉔ 3 9 × 1 2 7 8
㉕ 1 4 × 5 5 7 0	㉖ 4 3 × 9 2 9 0
㉗ 3 1 × 5 1 5 5	㉘ 5 2 × 3 1 5 6
㉙ 8 1 × 6 6 4 8	㉚ 9 3 × 2 2 7 9

## 四年生

中学生の内容を取り組みました。四千年前の公式です。

⑥ 二 次 方 程 式 の 历 史 に つ い て 読 み な し

次方程式の歴史を導き出す方法は、多くの数学家が、長い間、重要な発見をしてきました。その一つが書かれておりました。

- ① 二 次 方 程 式 の x + b/x + c = 0 を、標準形に変形。

- ② 方程式と平方根を結び、(x + a)^2 = 0 の形に書き換える。

- ③ 両辺の平方根を取り、x の値を求める。二 次 方 程 式 の 従 事 う。

$$\begin{aligned} & x^2 + bx + c = 0 \\ & \rightarrow x^2 + (bx) + c = 0 \\ & \rightarrow x^2 + (\frac{b}{2})x + \frac{c}{4} = 0 \\ & \rightarrow x^2 + (\frac{b}{2})x + (\frac{b}{4})^2 - (\frac{b}{4})^2 + c = 0 \\ & \rightarrow (x + \frac{b}{2})^2 = (\frac{b}{4})^2 - c \\ & \rightarrow x + \frac{b}{2} = \pm \sqrt{\frac{b^2}{16} - c} \\ & \rightarrow x = -\frac{b}{2} \pm \sqrt{\frac{b^2}{4} - c} \end{aligned}$$

さて、これは二次方程式についての説明です。  
主な二次方程式の解の公式は  
 $x^2 + bx + c = 0$  (a ≠ 0)

のときの解は  

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

たゞ、これによると、この公式は紀元前2000年ごろの古いペルシアで起きたとされています。つまり、それが最初の公式だといわれています。でも、上の公式(今使っている)は、その頃よりも後からであります。なぜなら、この公式は、16世紀後半にイタリアの数学者、アルゴンニーによって発表されたのです。

## 4年生

めあては同じですが、練習をする内容が違うということがふり返りでわかります。

10.11.15漢字を読み込む									
おさふ	平塙	く親	宍本	水命	花	花を	かわ	かわ	かわ
ぼえい	英語	子	木	人	をみる	みる	みる	みる	みる
えく	和氣	川	浴	き	み	み	み	み	み
れん	の勤	滋	場	き	ま	ま	ま	ま	ま
のり	働き	工	する	ま	ま	ま	ま	ま	ま
る	のり	賀	出	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	県	久	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	香	久	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	川	久	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	大	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	分	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	愛	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	手	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	季	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	貢	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	え	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	る	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	治	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	直	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	手	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	長	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	虎	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	県	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	高	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	府	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	ナ	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	理	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	大	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	参	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	行	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	大	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	臣	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	波	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	養	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	健	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	施	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	校	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	駅	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	印	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	和	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	印	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	合	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	志	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	望	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	ア	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	立	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	が	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	鹿	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	熊	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	果	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	果	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	行	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま
こ	のり	海	木	ま	ま	ま	ま	ま	ま

漢字を読み込む									
見	今	ふ	利	使	候	聞	察	花	化
今	ま	り	便	種	念	詔	を	を	す
ま	ま	ま	利	金	想	旨	く	み	る
ま	ま	ま	便	益	興	か	く	く	く
ま	ま	ま	利	益	興	か	く	く	く
ま	ま	ま	便	益	興	か	く	く	く
ま	ま	ま	利	便	益	興	か	く	く
ま	ま	ま	便	便	利	益	か	く	く
ま	ま	ま	利	便	便	利	益	か	く
ま	ま	ま	便	便	便	利	益	か	く

めあて アインシュタインの相対性理論を調べよう。

### 特殊相対性理論

特殊相対性理論は、静止していきる観測者から見ると、光速で移動している物体の時間は止まっている。光速不変の原則が基礎となっています。

一般相対性理論は、重力は空間と時間歪ゆがみによって重力の相対性が提唱されています。

特徴  
・1秒や1メートルが長くなる  
・質量とエネルギーは同じもの  
・重力で光が曲がる  
・重力は時空の中が曲がります。

・速く移動すると時間の進み方が遅くなる。

・動いていく方向の空間は絶対見えて3。

③アルベルト・アインシュタインさんは、ぜったいに時間と空間は変わらないと言ふ人たちには争はれていたのに相対性理論で、時間と空間は変わると言え発表するなり人っぽくはすごいなと思いまし。

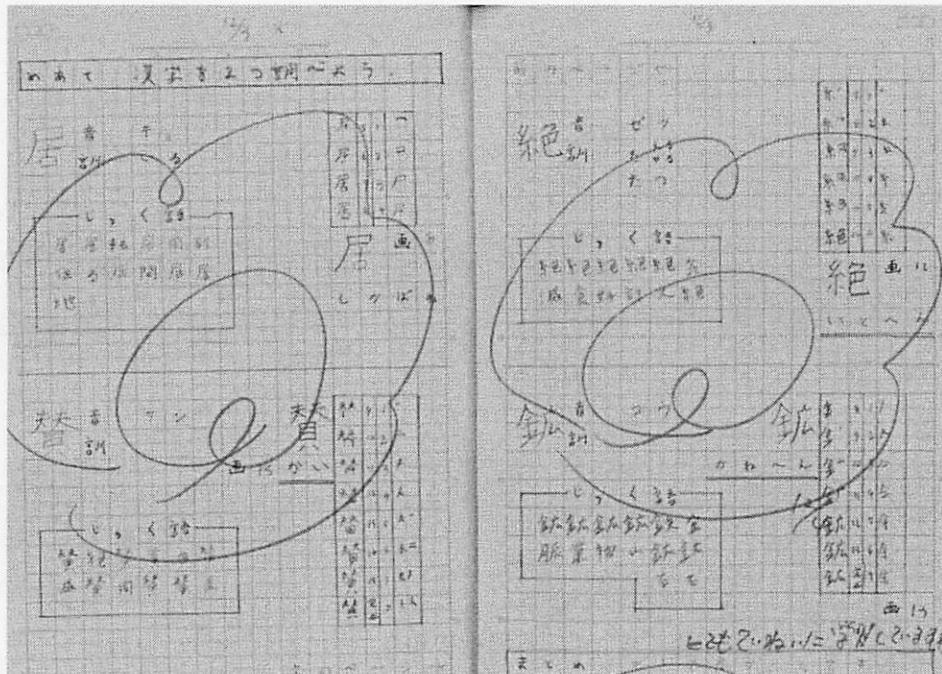
### 4年生

一般相対性理論と特殊相対性理論を調べました。リーマン幾何学を用いたブラックホールの定義や、光速に近い速度で相対移動する観測者についてニュートン力学が通用しない点など、難しい理論を調べてくれました。GPSなどに利用されているようですね。

# 2学期のがっちりタイム

～5年生～

【自学ノート】

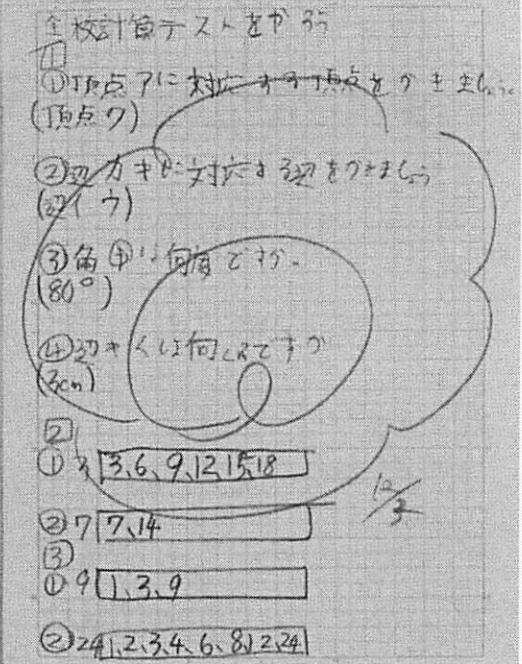
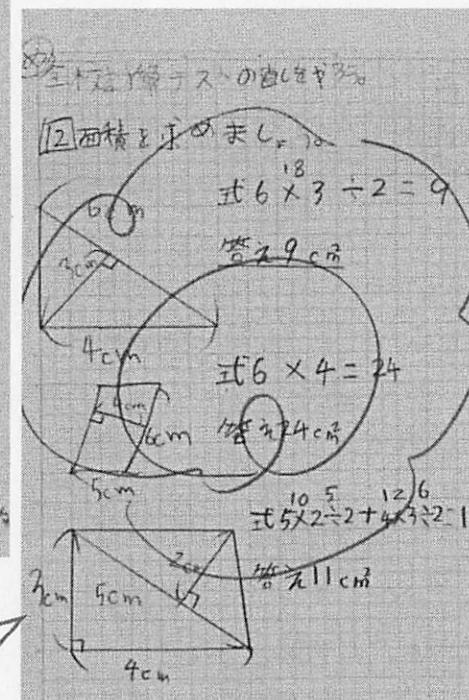


【算数】

全校計算テストの復習をしています。自分が苦手な問題を解き直し、解けるようになるまで頑張っています。

【国語】

漢字の調べ学習をしています。音読み・訓読み・その漢字を使った熟語、書き順、へんとつくりについてまとめています。



# 2学期のがっちりタイム

～6年生～

学力充実期間のがっちりタイムカードです。テストに向けてどんな学習をするのか、自分で計画を立てて取り組みました。間違えやすいところを自分で把握して学習に取り組み、ふり返りで次に頑張りたいことを明らかにしています。

11月 学力充実期間 自分でがっちりタイム

名前(.....)

わらい 自分で学習することを考え、60分取り組む

テスト日	提出物
11/21(木) 漢字まとめテスト	しめさり: 27日(水)朝まで
11/25(月) 算数 比例と反比例テスト	漢字スキルド―P2-P19
11/29(金) 全校計算テスト	5年のおしがめ P24

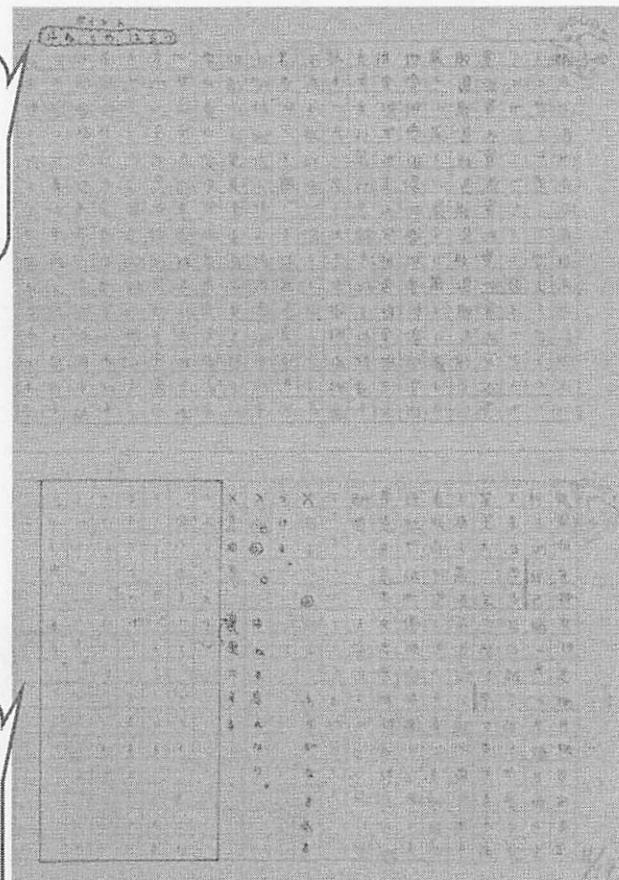
	内容	60分 取り組んだか	自分の計画か どうでしたか	学習充実度
11/20 (水)	計メ <del>22</del> 2回目も	60分きさんと 取り組めた。	計画も行き當た うつさなかった。	<input type="radio"/> B
11/21 (木)	漢字まとめテスト	◎ A	○ B	◎ A
11/22 (金)	81 メ <del>23</del> <del>24</del> 2回目も	○ a	◎ A	◎ A
11/25 (月)	算数比例・反比例テスト	○ B	○ B	○ B
11/26 (火)		◎ A	○ B	○ B
11/27 (水)	提出物しめさり	◎ A	◎ A	◎ A
11/28 (木)	明日は計算テスト	○ a	◎ A	○ a

取り組みをふり返って 全校テストや他のテストへの取り組み、計画はどうでしたか?

普ふうのテストよりもたくさん練習しました。  
い自分と予想以上に自分がもしもの計算  
をひきたと、思ひました。それが少し計算  
がひこうしていい感じ。

## 【国語】

はね、とめ、はらいに気をつけて、漢字テストに向けて練習しています。



ふり返りで、自分がどんな間違いをしやすいのか、分析しています。

【算数】

練習問題の数字を自分で変えながら、計算テストに向けて練習しています。

11月 学力充実期間 自分でかっかりタイム

名前( )

ねらい 自分で学習することを考え、60分取り組む

テスト	提出物
11/21(木) 漢字まとめテスト	しめきり: 27日(水) 翻まで 漢字スキル下 P2~P19
11/25(月) 算数 比例と反比例テスト	5年のだしかめ 1~4
11/29(金) 全校計算テスト	計算ドリル下 [2~6] [13~24] 2回目も

提出物	しめきり: 27日(水) 翻まで
漢字スキル下	P2~P19
5年のだしかめ	1~4
計算ドリル下	[2~6] [13~24] 2回目も

	内容	60分 取り組みましたか	自分の計画は どうでしたか	学習充実度
11/20 (水)	漢字トトト練習	○	○	○
11/21 (木)	漢字まとめテスト 計算テスト練習	○	○	○
11/22 (金)	調べ学習 計算テスト練習	○	○	○
11/25 (月)	算数比例・反比例テスト 計算テスト練習	○	○	○
11/26 (火)	計算テスト練習	○	○	○
11/27 (水)	提出物しめきり	○	○	○
11/28 (木)	明日は計算テスト	○	○	○

取り組みをふり返って 全校テストや他のテストへの取り組み、計画はどうでしたか？

漢字テスト・計算テストに向けてテスト練習を中心にして取り組んでいました。  
しかしとりくめた。提出物をしめきり前にちゃんと提出できました。  
計画が少しアツめだったところがあつたので次直していく。

3  
めあて  
計算テストの問題の数を変えて  
解いてみよう！

① 長方形の紙の面 7 cmと横 15 cm の  
長さの比  
 $(7 : 5)$

② 姉の勉強時間と妹の  
勉強時間 90 分  
 $(90 : 45)$

③ 次の比の値をいきましょう  
①  $52 : 98 \quad (26 : 49)$  ②  $3 : 100 \quad (1 : 33)$

③  $0.8 : 5 \quad (8 : 50)$  ④  $\frac{2}{3} : \frac{5}{4} \quad (\frac{8}{15})$

⑤ ツバめあてはまる数をいきましょう

①  $12 : 6 = x = 18 \quad (36)$

②  $\frac{1}{2} : \frac{3}{4} = 6 : x \quad (9) \quad (\frac{3}{4} \times 12)$

自分の計画をふり返り、改善点を書いています。